

今後の環境研究イニシャティブの進め方について（案）

1．平成 15 年度のイニシャティブ研究活動の推進

イニシャティブ毎に、年度初め（4～5月頃）中間（9～10月頃）年度末（3月頃）にイニシャティブ研究会合を開催する。

イニシャティブ研究会合は、イニシャティブに登録された施策を担当する研究者や技術者が、施策間の連携、重複の調整等、研究開発の実施にあたっての調整、施策の取組みにあたっての留意点、研究開発の最新動向の情報共有、等についての情報交換、意見交換を図り、各施策の効率的・効果的な実施に資することを目的とする。

必要に応じ、プログラム会合・合同プログラム会合を開催する。

プログラム会合は、イニシャティブに登録された施策を担当する研究者や技術者が、プログラムレベルでの情報交換、意見交換を図り、各施策の効率的、効果的な実施に資することを目的とする。

2．平成 16 年度に重視すべき領域・事項に関する検討

地球温暖化研究
ゴミゼロ型・資源循環型技術研究
自然共生型流域圏、都市再生技術研究
化学物質リスク総合管理技術研究
地球規模水循環変動研究

3．その他の事項の検討